

要請番号 (JL04518A23)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モンゴル	G161 体育		個別	交替 3代目	2年	・ 2018/3 ・ 2019/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育・文化・科学・スポーツ省

2) 配属機関名 (日本語)

オルホン県教育局

3) 任地 (オルホン県エルデネト) JICA事務所の所在地 (ウランバートル)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車 で 約 5.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

教育省からの教育方針、カリキュラム、シラバスの変更や実施を県内の各学校に伝達し、実施させる県下の教育中枢機関。年間予算約1,300万円、職員23名。県内の大学3校、専門学校8校、小中高等学校23校、幼稚園34園を管轄する。2代目体育の青年海外協力隊(JV)が2017年10月まで派遣されていた。同国では現在、生徒一人一人の才能を見つけて伸ばす教育の指導方針を取っており、体育の授業に関しても同様の方針の下、各学校で授業改善が必要とされている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

2005年に暗記中心の指導から、生徒一人一人の才能を見つけて伸ばす教育の指導方針に変更されて以来、指導要領や指導法の見直しがされてきた。体育教育でも同様に子供中心の授業を行うためのアドバイスができる青年海外協力隊(JV)が必要とされ、2012年より初代体育JVが赴任し市内の各学校に巡回活動を実施した。2017年10月まで活動した2代目JVは、身体づくり運動、球技、ダンス等を各学校の体育教師や生徒と共に幅広く行い、日本祭りや運動会等の行事も企画・実施した。3代目JVとなる今回の要請では、前任の巡回活動を引き継ぐ形で、各学校で最も人気のあるバスケットボールやバレーボールの指導をメインに活動する事が求められる。体育授業では、単に試合をしたり、教師の指示する練習だけをやる状況である為、後任JVには練習をする意味等を含め、子供自らが考えて授業に取り組む姿勢を養う事が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先である教育局を拠点として、以下の内容で各学校への巡回活動を実施する。

1. 各学校の体育教師とともにバスケットボール、バレーボール等の指導を通して、子供自らが考える授業を実施する。
2. 体育教師を対象にセミナーや勉強会をカウンターパート(C/P)と共に開催する。

※巡回先や時間等は赴任後、配属先とJVとで話し合い決定する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

各学校の体育館、各種運動用具等。以下、教育局内ではパソコン、プリンター、プロジェクター、スクリーン。

4) 配属先同僚及び活動対象者

C/P 教育局体育担当者(男性30代、実務経験12年)

